

広陵中央公民館 事業報告書

1. 主催事業

▶ 教室開設

内 容 誰もが生涯学習に取り組む機会の提供として、さまざまなテーマで講座を実施。

結 果

- ・ 端午の節句アレジメント：4月27日実施（参加者6人）
- ・ 日本舞踊教室（初心者向け）【全10回】：実施中（参加者4人）
- ・ 子ども日本舞踊教室：全6回実施（参加者6人）
- ・ 華道教室【全8回】：実施中（参加者4人）
- ・ 茶道教室【全10回】：実施中（参加者8人）
- ・ 俳画教室【全10回】：実施中（参加者4人）
- ・ 書道教室（中級）【全10回】：実施中（参加者8人）
- ・ お箏教室（初心者向け）【全6回】：実施中（参加者15人）

課 題 参加者及び内容が固定化されており、新規参加者の獲得が課題。
教室の内容について、趣味や余暇に楽しむためのものが中心となっていることから、地域や行政の抱える課題を解決するきっかけとなる内容や未就学児、子育て世帯が文化芸術に触れる機会を提供できるよう検討する必要がある。

2. 子ども対象事業

▶ 夏休み子ども将棋教室・子ども将棋大会

内 容 伝統文化を体験する機会を提供し、子ども達の豊かな人間性の涵養を図るため、小学生を対象に将棋の基礎及び対戦する機会を提供。
講師として女流三段の村田智穂さんをお招きし、子ども達に将棋の楽しさ・面白さを教えていただいた。広陵町将棋会に協力いただき実施。

結 果

実 施 日：【教室】7月23日（水）・24日（木）・25日（金）
 【大会】7月27日（日）

時 間：【教室】13時30分～15時30分
 【大会】9時00分～11時00分

参加者数：【教室】延べ69人
 【大会】11人

課 題 教室については、例年、一定数の参加者を確保できているが、初心者が中心であることから、大会については少数となっている。
将棋に限らず、他の伝統文化についても、子ども達に触れる機会を提供するため、大会に代わって他の教室を開催することも検討する必要がある。

▶おしごとチャレンジデー in 中央公民館

内 容 小学生を対象に、さまざまな仕事を楽しみながら体験することで、将来どんな仕事につきたいか考えるとともに、地域を支える産業の担い手として、地域のおしごとに触れる機会の提供を目的として実施。

結 果 実 施 日：8月24日
参加者数：96人
「警察」「消防」「ナース」「図書館司書」「和菓子作り」「ラジオパーソナリティ」「保育士」「靴下刺しゅう」の8種目を実施。
多くの子ども達に体験いただけるよう、1人につき1つの体験とした。

課 題 複数年にわたって定員に満たない体験については、異なる体験に入れ替えを行う必要がある。
また、入れ替えにあたっては、将来、地域を支える担い手となるきっかけとしてもらうため、町内の事業者を中心に検討する。